

(様式2(1))

事業所名 グループホーム清華苑

### 目標達成計画

作成日: 平成 28年 5月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	今後、ご利用者の加齢に伴い、身体状況や認知症状の重度化等による状況の変化が想定される。	身体状況や認知症状が重度化したご利用者に対する、密度の濃い個別支援計画の作成及び、共同支援体制の構築。	現時点において、身体状況や認知症状に関して重度化の傾向がみられるご利用者を対象に、個別支援計画の作成及び、共同支援体制の見直しをおこなう。	12ヶ月
2	33	特変時や緊急搬送時における延命処置に対して、現在、ご本人及び、ご家族から同意書をとっており、有事の際に対する事前準備をおこなっているが、実際の対応時に、更なるスムーズな支援が考えられる。	特変時や緊急搬送時における延命処置を要する際、スムーズ且つ、適切な支援をおこなえる様な体制づくりをおこなう。	各ご利用者の特変時及び緊急搬送における対応に関して、今以上に連携医療機関と情報の共有に努めるとともに、有事の際の対応についても意思統一を図る為に定期的に情報交換をおこなう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。